

# しが県民情報

発行所  
読売新聞大阪本社  
第 1103 号  
滋賀編集室  
〒520-0806 大津市打出浜13の1  
電話 077-522-5602, 5507

- 2面 児童対象にロボット教室
- 3面 児童らはつらつ・うちの天使
- 4面 キラキラすほっと旬の人々



守山

「ラジオ体操で地域の結束力を高めよう」と2001年に始まった守山市の木浜町ラジオ体操の会。健康促進はもとより、住民同士が定期的に顔を合わせることで交流が深まり防犯も期待できる。場所とラジオセがあれば誰でもできる手軽さもあり、市全体に広がりは始めている。

## みんなので体操

### 日平均100人

第三日曜日の午前7時30分、同市木浜町の公民館裏の公園に人が集まり始める。「おはよう」。「今朝は涼しいね」などおにぎやかになる頃、ラジオ体操に聞き慣れたピアノの伴奏が響くと一斉に体を動かす。

発案者は同市勝部で眼鏡店を経営する村田和也さん(35)。(守山市木浜町)。「一昨年の夏休みに子どももラジオ体操に参加したところ、数年ぶりに知人に出会ったり、改めて近所の人と顔を合わせたりして

た。時間は本来の放送時間より1時間遅い午前7時30分から。毎月第三日曜日に開き、平均100人が参加する。

自治会長の下村清明さん(67)は「一人でやらないが、みんなならいける。健康の話題で盛り上がり、来ない人へのことを思いやる雰囲気生まれた」と喜ぶ。最初はバラバラだった動きも回数を重ねるにつれてまとまってきた。

「第一体操覚えてる。」「みんなの動きとちょっと違う。」「みんなな会話を交えながら体を動かす。一体感心地よくすべった感じがいい。」「みんな集まるこの時間が好き」と山本さん。終了後、立ち話をしてる人もちらほら。「パを見学に来たという。6月からは町自治会が村田さんらの活動を



参加者にはカードに自治会手作りパンコを押す

と村田さんらは思案中だ。動きは全市に広がり、4月に元町自治会でも始まった。他にも5か所の自治会が村田さんらの活動を見学に来たという。6月からは

## キャンプの狭路

生誕100年 彫刻家 佐藤忠良展

—“人間”を探求しつづけた表現者の歩み—

開催中—6月24日まで

# 棚田で 触れ合い



棚田で農作業を楽しむ「もち米プロジェクト」の皆さん

## もち米プロジェクト

大津市仰木町の棚田の休耕田を活用して住民が農作業で交流する「もち米プロジェクト」。子どもからお年寄りまで様々な年代がバランスよくそろい、小さい村のような温かい関係を築いている。

同プロジェクトのメンバーは仰木の里学区の住民ら。同学区は新興住宅地が多いため「休耕田を使って新しい住民同士が交流できる場を作ろう」と2004年に発足した。会員は62人。古くから住む住民から休耕田3ヶ所を借り、もち米やソバ、タマネギなど野菜を作る。

はじめは地元住民に教えてもらいながら作業し、最近ではほぼ一通りのことをこなせるようになった。「今も地元の人はアドバイザーとして見守ってもらっています」と代表の中西康文さん(57)。(大津市仰木の里)。畑を通じて新旧住民の交流が進む。

年会費は個人が5000円、家族が1万円。水田の見回りや草取りなどの作業はメンバーリストを活用し、都合のつく人が参加する。収穫したもち米は分配されるが、多く作業した人はその分割り増



混む遊びも兼ねた田植えは子どもたちの楽しみみのひとつ

## 力合わせて米作、畑仕事



青空の下、苗を一本ずつ手で植えていく

## 新旧住民交流の場に

同プロジェクトはメンバーを募集している。市外からの参加も可。問い合わせ、申し込みは同プロジェクトのホームページ(<http://ogihosato.jp/mochikome/2012/index.html>)へ。

しされる。野菜は均等に分け、他に年に6回田植えや収穫、しめ縄作り、餅つきなどのイベントもあり、会員以外の参加も歓迎する。

先日はもち米を植え付けられた。棚田からは琵琶湖と空が一体となった眺望が広がる。「まるで別世界。こんな場所があるなんて知りませんでした」と話すのは山口智美さん(38)。(同市朝日丘)。「子どもにも土に触れ合う遊びをさせたくて」と長男の優希君(6)と初めて参加した。優希君は腰まで水につかかって苗を植え、周囲の「今年は誰もくげずに済むかな」という声をよまそに泥だらけになり、なごやかな笑いを誘っていた。

会員は「級建築士、主婦、中村憲一さん(63)。(同市仰木の里東)は「皆ニュータウムの住民ですが、恵みを分かち合い、同じ故郷ができたようです」と喜ぶ。中西さんは「子どもがのびのび育つ様子が見られる。中学生になると足は遠のきませんが、経験した縦のつながりが役立つ日が来るはず」と信じている。

## ひとまろ 交差点

## キャンプの狭路

生誕100年 彫刻家 佐藤忠良展

—“人間”を探求しつづけた表現者の歩み—

開催中—6月24日まで

## 生誕100年 彫刻家 佐藤忠良展

—“人間”を探求しつづけた表現者の歩み—

開催中—6月24日まで

